

かさまつまちづくり共創パートナー 第6号

企業名：株式会社岐阜フットボールクラブ

(1) 次代を担う青少年育成に関すること

①サッカー教室等の実施

- ・町内の児童・生徒を対象としたサッカー教室やスポーツ体験の機会を提供し、運動への関心向上と健全育成を図る。
- ・学校の体育授業やキャリア教育等への指導者派遣などを通じて、スポーツ教育の充実に寄与する。

②保育所・幼稚園等への巡回活動

- ・保育所・幼稚園等を訪問し、ボール遊びや運動プログラムを通じて、幼少期からスポーツに親しむ機会を提供する。

③次世代人材の育成支援

- ・FC 岐阜アカデミー等の活動と連携し、練習見学や選手との交流機会の創出などを通じて将来を担う人材の育成環境の充実について協力する。

(2) スポーツを通じた健康増進に関すること

①町民の健康増進に向けた取り組み

- ・町民を対象とした運動教室やスポーツイベント等を実施し、健康づくりを推進する。
- ・親子や地域住民が参加できる健康づくりプログラムを提供する。

②生涯スポーツの推進

- ・高齢者を含む幅広い世代を対象とした軽運動プログラムを実施し、介護予防や健康寿命の延伸に寄与する。

(3) スポーツ振興とまちづくりの推進に関すること

①スポーツ機会の創出

- ・町内で実施されるイベント等において、サッカー体験やキックターゲットなどのコンテンツを提供し、町民がスポーツに親しむ機会を創出するとともに地域のにぎわいづくりにつなげる。

②スポーツを活かしたまちづくりの推進

- ・スポーツの持つ集客力や発信力を活かし、地域資源と連携したまちづくりに取り組む。
- ・町が実施するイベント等と連携し、スポーツを通じた地域活性化や交流機会の創出を図る。

(4) 地域の魅力発信と関係人口の創出に関すること

①ホームゲームを活用した笠松町 PR

- ・FC 岐阜のホームゲームにおいて「ホームタウンデー」等を実施し、笠松町の魅力や特産品、観光情報を発信する。
- ・スタジアム来場者に対して町の魅力を PR し、交流人口の拡大を図る。

②情報発信の連携

- ・FC 岐阜の広報媒体や SNS 等を活用し、笠松町の魅力や取り組みを発信する。
- ・スポーツを通じて町の認知度向上と関係人口の創出につなげる。

(5) スポーツ拠点の形成に関すること

①グラウンド整備に関する検討

- ・スポーツ環境の充実や青少年育成を目的として、グラウンドの整備及び活用について連携し検討を行う。

②スポーツ拠点を活用した地域活性化

- ・スポーツ施設の充実により、各種大会やイベントの開催を通じた交流人口の拡大を図る。
- ・スポーツを核とした地域のにぎわい創出および「スポーツのまち笠松」のブランド形成を推進する。